

知事コメント

令和2年7月20日(月)

- 1 昨日に引き続き、本日、新たに2名の新型コロナウイルス感染症の患者が確認されました。これにより沖縄県における感染者は153名となりました。今回感染が確認された方は、那覇市在住の40代女性会社員、同じく那覇市在住の10代の学生となっております。詳しい患者情報については、この後のブリーフィングで保健医療部から説明させていただきます。
- 2 昨日、10歳未満の小学生に感染が確認されたことを発表しましたが、本日も10代の若い学生への感染が確認されております。県及び県教育委員会としましては、罹患している子ども達が偏見の目にさらされることのないよう、学校に偏見や差別が持ち込まれないよう、大変憂慮しています。
- 3 県及び県教育委員会としましては、学校で集団感染が拡大しないよう万全の対策を講じてまいりたいと考えております。当該学校では、保健所や市町村教育委員会と連携しながら、数日間休校し、濃厚接触者の特定への協力や消毒作業を行うこととなります。
- 4 また、今後も市町村教育委員会と連携し、当該学校において、児童等の人権が配慮された上で、少しでも早く学校教育活動が再開されるよう、支援してまいりたいと考えております。
- 5 県民一丸となって感染拡大防止対策に取り組んでいたところですが、7月に入って、在沖米軍基地において感染が爆発的に拡大し、県民は大きな不安と衝撃を受けております。
- 6 県では、7月12日に北谷町で、19日には金武町で、基地周辺のバーやナイトクラブ従業員やお客さんを対象に、PCR検査を実施しました。私も金武町における実施状況を拝見させていただきました。ご協力をいただきました北谷町、金武町の皆さまに心から感謝して

おります。

- 7 また、昨日開催された全国知事会臨時ウェブ会議において、雇用主である政府の責任において、米軍基地従業員に対し、PCR検査を実施することを、全国知事会からの要望書に盛り込んでいただいたところであります。
- 8 さらに、県としても早急に対応する必要があることから、沖縄防衛局とともに、医師会等の協力も得て、米軍基地従業員等に対する検査を実施する予定としております。
- 9 改めて県民の皆さま、沖縄県にいらっしゃる皆さまにお願いを申し上げます。是非とも、withコロナの社会であることを忘れないでいただきたいです。「新しい生活様式」は、いわば自分が感染するかもしれない、人に感染させるかもしれない、という意識をもちながら日常生活を過ごしていくことだともいえます。そして、米軍基地従業員や感染地域からの来訪者に対する偏見や差別的な扱いをしないでいただきたいです。
- 10 今後も感染者が増加していくことも考えられますので、接触確認アプリ「COCOA」の利用をご検討くださいますよう、併せてお願いいたします。
- 11 県としましても、引き続き感染拡大防止、重症化予防、県民生活への影響を最小限に留めるための対策に、全庁的に取り組んでまいります。